

「神奈川県東部地域の道路交通問題に関するアンケート調査」について

- 記者発表資料 -

神奈川県東部地域（主に相模川以東の地域をいう。以下同じ）の幹線道路では渋滞が日常化し、市民生活や経済活動等に影響が出ています。

このため、今回、国土交通省では、今後の道路交通の円滑化に向けた道路整備等の取り組みの参考にさせていただくためにアンケート調査を実施し、神奈川県東部地域における道路交通等の現状や、幹線道路の問題点及び今後の道路計画検討におけるＰＩ（パブリックインボルブメント）の導入等について地域住民の方々の意向を把握いたします。

1. 調査時期 平成15年2月から開始
2. 調査内容等 〔詳細は別紙のとおり〕
 - ・対象地域 神奈川県東部地域
（横浜市、川崎市、鎌倉市、藤沢市、茅ヶ崎市、相模原市、厚木市、大和市、海老名市、座間市、綾瀬市、寒川町の11市1町）
 - ・対象者 対象地域内に居住の20歳以上の方々
（横浜市域で約3,000人、その他の地域で約3,000人、合計約6,000人の方々を対象）
 - ・調査方法 訪問留置法
 - ・調査項目
 - ・神奈川県東部地域の道路交通について
 - ・ＰＩ（パブリックインボルブメント）について
3. 調査主体 国土交通省 関東地方整備局 横浜国道工事事務所
4. 調査結果の公表 調査結果は、まとまり次第公表する予定

なお、あわせて横浜市内の主要事業所（約2,000社）にも同様のアンケート調査を実施します。

平成15年2月19日

国土交通省 関東地方整備局 横浜国道工事事務所

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ
さいたま新都心記者クラブ
神奈川県政記者クラブ
横浜市政記者クラブ
川崎記者クラブ

お問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 横浜国道工事事務所
調査第一課長 本田 康秀^{ほんだ やすひで}
電話045-316-3536（直通）

「神奈川県東部地域の道路交通問題に関するアンケート調査」について

(1) 調査時期

- ・平成15年2月21日(金)から開始

(2) 調査対象地域

- ・神奈川県東部地域(主に相模川以東の地域)
(横浜市、川崎市、鎌倉市、藤沢市、茅ヶ崎市、相模原市、厚木市、大和市、海老名市、座間市、綾瀬市、寒川町の11市1町)

(3) 調査対象者

- ・対象地域内に居住の20歳以上の方々
- ・対象者数

横浜市域	:	約3,000人
その他の地域	:	約3,000人
合 計	:	約6,000人
- ・調査対象者の抽出
各種世論調査で一般に用いられている公正で偏りのない方法(層化二段無作為抽出法)によって抽出

(4) 調査方法

- ・訪問留置法
調査員が調査対象者の自宅を訪問し、調査表を留置し、数日後再訪問し、調査表を回収する方法

(5) 調査項目

- ・神奈川県東部地域の道路交通について
(日頃、クルマで移動する際に不便を感じること)
(幹線道路の問題点)
(横断方向の新たな幹線道路の整備の必要性) 等
- ・P I (パブリックインボルブメント) について